

福田エグゼクティブディレクター パネルディスカッション総括

最後に私から、今日の5人の方のお話を受けて、総括をいたします。

最初のセントレアさん、そして新関空さんのお話に特に現れていましたが、やはり空港の活性化、地域の活性化という観点では、その地域にどのようなコンテンツがあるかが、非常に重要であります。一方で、コンテンツそのものは、空港が作るわけではないということも、今日のお話では示されていたと思います。

地域にあるものがどのように空港につながってくるのかというお話であって、地域としてコンテンツ、魅力を作っていくための取組というのは、運営権者が来たからといって急に何か動くというよりは、今日の東経連さんのお話にもありましたが、地域である意味地道にそして積極的にやっていくことだろうと、改めて感じました。

では空港の運営権者というのは、それに対して何をするのか。コンテンツを作るわけではないけれども、空港という、そのエリアを訪れる人たちの多くが通る場所をコントロールしている立場として、地域のコンテンツや魅力と訪れる人たちを結び付けていくオーガナイザーとしての役割というのが、非常に大事になってまいります。

その時に、電通さん、ユニシスさんからプレゼンがございましたように、様々なコミュニケーションツール、IT ツール、その他にも経営に関するいろんなツールがありますが、こういうものをうまく駆使して、コンテンツとユーザーをつないでいくオーガナイザーという役割を空港の運営権者に果たしてもらえると、空港がより地域に貢献できるのではないか、と理解をいたしました。

改めて御講演いただいた5人の方に拍手をいただければと思います。

長時間に渡って御協力いただき、ありがとうございました。